

平成 27 年度第 2 回日進市地域公共交通会議 議事録

日 時 平成 27 年 8 月 10 日 (月) 午前 9 時 30 分から
場 所 日進市役所 本庁舎 4 階 第 3 会議室
出 席 者 松本幸正 (会長)、石川和美 (委員)、勝目潤二 (委員)、宇野公秀 (委員)、
岩月ミサヲ (委員)、二村裕之 (委員)、大竹弘眞 (委員)、古田寛 (委員)、
多田直紀 (委員)、近藤博之 (委員)、大久保彰 (代理出席)、
川原田真弓 (代理出席)、白木広治 (委員)、小久保信 (代理出席)、
近藤敦 (委員)、山内達郎 (委員)、堀之内秀紀 (委員)
欠 席 者 小塚みね子 (委員)、近藤誠 (委員)、寺田裕美 (委員)、野田佳宏 (委員)

事 務 局 市民生活部生活安全課
傍聴の可否 可
傍聴の有無 あり (2名)
報 告 事 項 (1) 平成 27 年度の運行実績について
議 題 (1) 平成 26 年度歳入出決算について
　　　(2) 地域公共交通再編実施計画の策定に関する基礎調査について
　　　(3) その他

そ の 他

発 言 者	内 容 (要 旨)
	開会
会 長	傍聴者が 7 名お見えになりますが許可してよろしいでしょうか。 (異議なし)
会 長	それでは、入室してください。 (傍聴者入室)
	会長あいさつ
会 長	皆さん、こんにちは。大変暑いですね。暑いことはバス利用にどう影響があるかというと 2 つあると思います。1 つは普段は自転車や歩行だけ暑いからバスに乗る。こういう時は非常にありがたいです。バスは涼しいので、これは多分バスの利用にプラスに働きます。 一方で暑いと出歩くことはやめようという声がお年寄りからはよく聞こえます。お年寄りはどうも暑すぎると出てこなくなります。これはバス利用にマイナスに働くので、どうもプラスとマイナスがあるようです。日進市の利用を見てみるとみなさん御存じのように若い方の利用が多いです。今日は西コースに乗ってきましたが、中学生が 3、4 人乗っておりました。日進の場合は案外プラスの方が多いのかなと期待しております。いずれにしましても網形成計画に基づきましてこれから具体的に再編を検討していくという段階になっております。前回の

発言者	内容(要旨)
	方針に沿った形でのルートの再編案をご提案させていただくことになるかと思いますので、忌憚なきご意見をいただきたいと思います。
事務局	それでは、会長に議事進行をお渡します。
会長	議事録署名者を順番により指名します。今回は勝目委員と宇野委員、お願ひします。
	報告事項（1）平成27年度の運行実績について
会長	報告事項（1）について事務局より説明をお願いします。
事務局	(資料に基づき説明)
会長	以上が今年度に入ってからの利用状況という事でございましたが、5月までは心配でしたが、6、7月とちょっと盛り返して前年度よりはよい状況になりました。前年度は、一昨年に比べて少し減ってしまいましたので、その状態には戻っているという事ですが、いかがですか。関連して、名鉄バスの近藤委員に、もしご報告いただけることがありましたら、わかる範囲で結構ですでお願いします。
委員	名鉄バスです。4月から7月までのグラフで見せていただきました。特に5月が心配だという説明がありましたが、自社の全路線で見ましても同じ様な傾向です。4月と6月・7月というのは午前中に雨が降っていたという事が前年に比べて多かったケースが見られましたので、ある程度はその影響があるのかなと思います。5月につきましてはゴールデンウィークの日の並びの影響が考えられる色々な分析があります。先程会長の方からも一つの事象がプラスの面もありマイナスの面もあるという事がありましたが、今年の5月は5連休があり、事業者によってはそこでお金を使ったので動かなくなったりという分析もあるようです。また今年4月が昨年より良いというのはこのグラフからは読み取りづらいですが、去年は消費増税等の影響で出控えがあり、その反動もあるというところです。いずれにしてももう少し中長期のスパンで分析していきたいと考えております。
会長	その他皆様方いかがでしょうか。では報告という事でご認識いただくという事でお願いしたいと思います。では議題に入りたいと思います。
	議題（1）平成26年度歳入出決算について
会長	議題（1）について事務局より説明をお願いします。
事務局	(資料に基づき説明)
会長	ありがとうございます。決算に関しまして、先日の会議の後、監査を頂いております。監査委員は宇野委員と小塙委員ですが、小塙委員が本日ご欠席ですので宇野委員、報告をお願い出来ませんでしょうか。
委員	監査をいたしました、老人クラブの宇野でございます。資料に関してですが、関係書類を審査いたしましたが、いずれにおいても正確かつ適正に処理されておりましたことを確認いたしましたので、よろしくお願いいいたします。
会長	ご報告ありがとうございました。確認をしていただいているという事でございます。この決算に関しまして何かご質問、ご意見等いかがでしょうか。

発言者	内容(要旨)
委員	(特になし)
会長	議題(1) 平成26年度歳入歳出決算についてご承認いただけますでしょうか。
委員	(異議なし)
会長	議題(1)は承認とします。
	議題(2) 地域公共交通再編実施計画の策定に関する基礎調査について
会長	議題(2)について事務局より説明をお願いします。
事務局	(資料に基づき説明)
会長	結構大きく今までのくるりんばすとは方針等が変わっておりますが、再編の予定が当初の予定よりも先になったということで、まだ不透明な部分もあるという事です。さしあたっては再編案を年内にパブリックコメントにかけたいという事ですので、それまでに会議としての案をまとめていく必要があるかと思います。
委員	老人の皆さんが出でる際に利用されるだろうという希望を持って私もここへ出席させていただきました。将来的にみると非常にいい案だと思います。若い世代が伸びているのは、駅へ行きたいということになると思います。私も以前は名古屋の栄や名駅方面にはよく行っておりました。こうしたことは市の地域交通にも影響していると思います。これからは駅を軸にされるともっと利用者が増えるかと思います。東山地区はちょっと離れた所からだと、外出したいけれども駅までは遠い、歩いては行きたくないという感じです。日進で暮らす人は「日進で暮らすと足が無いから」と思っています。これからはバスを利用すれば、駐車場代を払うよりもいいと思いますので、是非早めにご検討いただきたいと思います。
会長	今回は駅を拠点としたルート案という事ですが、高齢者の方々にとってもこの形は望ましいのではないかという事です。その他いかがでしょうか。
委員	1便あたりの運行時間も短縮されていますので、乗りやすくなると期待しております。駅を起点にしていますので、市役所着よりは利用される方も多くなると期待しています。
会長	所要時間の短縮を1つ目指してという事で、本来は以前のくるりんばすの様に60分ヘッドで毎時同じ時間に出るようなことが一番わかりやすいと評判だったので、そこを目指してという事で事務局の方で努力いただいております。しかし今のところは残念ながらそこまで行っていません。今のお話ですと出来るだけ短くした方がいいと思います。最近の利用実態を見ますと長いトリップが減ってきています。やはり目的地まで長くバスに乗っていないといけない利用が減ってきています。所要時間は出来る限り短くしてもらうという事が重要なと思います。まだ精査いただけると思いますので、是非もっと短い形で実現できればと思います。
委員	日進駅や赤池駅等、駅を拠点にして発着というお考えですけど、それはそれなりの利点はあると思いますが、はたして今の状況で発着するだけのスペースがあって朝夕のラッシュ時に支障が無いのかどうかです。タクシー置き場と乗用車か

発言者	内容(要旨)
	ら降りる人が非常に多いですが、くるりんばすの進行に妨げが無いのか、そこでロスタイルが発生しないのかどうかがちょっと疑問です。
会長	それは多分日進駅に限らず赤池もだと思います。米野木はそこまでは大丈夫ですか。いずれにしても駅での待合、バス或いは乗用車との住み分けについていかがでしょうか。
事務局	4ページに再編案の路線所要時間、運行間隔という表が左上のところに書いてあります。ここにあります所要時間の測定は、現在のバスの運行に合わせて実際に運行にかかる時間を積み上げて計算しています。例えば駅の周辺では、交通渋滞などで時間がかかるものですから元々ダイヤ上も結構余裕を持った時間で運行をしており、その考え方反映されたものになっております。南コースや西コースは路線長が他のコースより短くなっていますが、所要時間がほとんど変わっていません。ルートの関係で道路渋滞等の影響も加味しているという事で、こうした駅ロータリーでの時間についても配慮した計画になっています。
会長	ロータリーの中は大丈夫ですか。
事務局	ロータリーに着いてから出るまでの渋滞もあるという事ですが、その間のバス停間は特に時間が取ってあるところです。ロータリーの中には沢山車が入ってくるというのは、先程委員が言われたように家から駅までいく手段がないので、どうしても送り迎えが中心になっているのが現状です。くるりんばすが新たにサービスすることで、バス利用が増え、少しでも駅に入る車の台数そのものを減らせれば、我々としては効果があると思っております。
委員	出来るだけくるりんばすを使って頂くということと、それから乗用車が乗り降りすることもあるでしょうから、くるりんばすが目的の停車場に止まれるように工夫していただければと思います。
会長	ありがとうございます。再編を機に鉄道駅が起点となってバスが発着するので、ここでの滞りというのは全体に大きな影響を及ぼすことになりますから、是非関係機関と協力して特に乗用車、送迎車との整理を検討いただければと思います。
事務局	駅前広場の状況というのは、どの程度具体的に入ってくる車、待機している車を制御できるかは今の段階ではわからないところもあります。道路を管理していくセクションとも相談しながら検討していきたいと思います。
会長	送迎よりもバスで行った方がすぐに行ける、バスだとすぐ出て行けるというバスの優越感が大変重要だと思います。結局乗用車の渋滞に巻き込まれてバスで行くと間に合わなかつたという事がバス利用離れに繋がっていくと思います。あくまでバスが最優先で駅に入れて駅から出して行くという考え方で調整いただければと思います。
委員	この機会に駅の混雑、マイカーとの調整を是非やっていただきたいと思います。今回しっかりと運行時間を含めて調整をしていただいていると思いますので、もう少し時間をかけてしっかり見ていただければと思います。それと合わせて民間

発言者	内容(要旨)
	バスの広域幹線との関連性もしっかりと皆さんにお示しをいただければと思います。
委員	駅に乗り入れということは大変喜ばしい事だと思いますが、高齢者の立場では買物になかなか行けないという事を聞いております。ですから駅に行くということはいいですが、それはお勤めとか若い方が利用する立場になると思います。日進の町をもうちょっと豊かな町、もちろん緑なんかも重要だと思いますが、市内において買物とかも便利な街、そういう風にしたいと思います。買物とかお医者様とかにバスでいけるような、もう少し利便性を考えてほしいと思います。コミュニティ的な広場も私は期待しております。
会長	ありがとうございます。資料のまとめ方として各コースでどのスーパーに行けるか、どういう病院に行けるか、それから福祉施設や公共施設はどういうところに行けるかそういうまとめ方もいいと思います。買物に使えるか使えないはダイヤの設定が重要になります。
委員	中央線はなるべく今の形にしてもらいたいです。現在の中央線は、料金は2倍ですが、早く行けるのが魅力ですので、赤池駅と古戦場駅を早く結ぶものを検討していただきたいと思います。
会長	ありがとうございます。今回の案では中央線が少し団地の中に入つて行きますので今よりも多少時間が増えますが、今まで通り両駅間を最短で結んではどうかというご意見です。
委員	早く目的地に着くという事も必要なことだと思いますから、検討してほしいと思います。
会長	目的地まで早く行けるというのは大変重要なことだと思います。これは中央線に限らずどこでも同じ状況だと思います。一方で、市の北部でも人口がどんどん増えておりまして、ここの利便性というのも確保していく。また、古戦場、赤池には商業施設ができますので、そこと住宅地を結ぶという事も1つ重要なことがあります。その辺は全体を見ながら検討させていただきたいと思います。
委員	利便性はだいぶ高くなっていると思います。立場上お金のことを考えてしまいますが、どれくらい運行事業がかかるのか。運行費、乗車人員がどれ位で採算が取れるのか。利益を考えたらいけないですが、なるべく費用が少ないような感じかなと考えてしまいます。
事務局	費用としては、現状の予算を上限とした中で再編をしたいというのが事務局の大前提です。収入としては、皆さんから頂くお金の方ですが、こちらは、中央線は少なくとも民間路線化により民間ベースの料金体系に戻ります。その部分では採算性がある程度出てくるものと考えています。逆にくるりんばすは、1乗車100円で、一部の方は無料で乗れるというのが福祉的な考え方の中での位置付けです。 今後、料金設定についてはいずれかの段階で考えていかなければいけない問題という認識です。

発言者	内容(要旨)
会長	その他何かありますでしょうか。
委員	<p>名古屋タクシー協会です。本日はいい機会でございますので、公共交通のネットワークを作つて行く中にあってタクシーをどうやって使って頂けるのか、これはまたタクシー業界の方からもいろんな提案をしていくという事も必要です。</p> <p>例えばもう最終バスが済んでしまった場合や、急な雨が降つた、大きな荷物があつた時などにタクシーを利用しようと思っても案内もないという事では困ると思います。これには、最近ではスマートフォンを使った配車用アプリを大手事業者中心に導入していますが、これを実際に使って頂くような案内が必要です。くるりんばす・路線バス・タクシーいろんなものがどうやって使えるかという事を計画の中に載せて頂くという事が、私どもが考える網交通形成計画だと考えています。是非取り組みの方をよろしくお願ひしたいと思っております。</p>
事務局	バス、タクシー全ての公共交通に関するいわゆる利用促進に関する方策という形で計画の方に記載出来ると考えています。次回の会議の時には出来たら利用促進策につきましても皆さんにご検討していただきたいと思っておりますので、そういういたところへご提示させていただく資料の中には盛り込ませていただけたらよろしいと思っているところです。
会長	今回の検討ではくるりんばすの再編という事で、タクシーやその他のバス、鉄道等々の記述はほとんどないので、今後さらに再編実施事業を進めていく中にあたってはタクシーといったものも考慮していかないといけないと思います。全体として認識しないといけないのは、タクシーはくるりんばすを補完しているという事です。時間的にくるりんばすが無いとき、或いは空間的にくるりんばすが走っていないところ、こうした時はタクシーが使える、という事だと思っています。お互いが助け合っているという存在だという事をまずは認識しないといけません。そういう認識を充分深めた上で次の利用促進では、場合によっては具体的に記述するということだと思っています。
委員	タクシーの事でちょっと困ったことがありました。日曜日に寝坊しまして赤池駅からタクシーに乗ろうと思ったらタクシーがいなくて、待っていたのですが来なくて結局地下鉄で行きました。間に合ったのですが、最近タクシーをあまり見かけないです。今は駅にタクシーは待機していないのですか。
委員	私の知っている限りという事でお答えしますと、どの乗り場にもタクシーが常時待機していることは通常まずありません。待機だけでもコストがかかりますので、需要が多い所を中心に待機すると思います。また時間帯によつても待機する時間帯とそうでない時があると思います。そうした時にすぐタクシーが呼べるような環境が大事ではないかと思います。特に名古屋のタクシーは車両を減らしていることもあり、乗務員不足で配車に応じきれない時間帯は予約しても時間がかかるてしまう、という事が現実に起きています。こうした事もいろんな形で情報発信していきたいと考えています。

発言者	内容(要旨)
会長	利用者からするとタクシーはいつでも使えると思っています。でもタクシー事業者からいうといつでもいる訳じゃない、この乖離が問題です。この乖離を利用者がまず認識するとともにいかに埋めていくか或いは埋めていく手立てをお互い考えていいかないといけないと思います。その1つが情報です。たとえば電話機が置いてあって受話器をとると直接タクシー会社にかかるところがあります。病院とか地方の駅にあったような気がします。もちろん電話ボックスがあって電話番号が書いてあると思いますし、そういうところを考えていいかないといけないということです。必ずしもいなきゃ呼べば来てくれる、そういう安心感が大切です。こういうのも検討していくことだと思います。
委員	バス協会です。今回の再編案ですが、循環コースが1つのみそになるのかなと考えています。循環コースは他の自治体さんの中でも利便性が上がっているような形にしていますが、実際には乗り継ぎ抵抗があつて敬遠されている事例もあります。乗り継ぎというのがあるにしてもよくなつたという広報の仕方があると思っていますので上手にやっていただきたい。駅の方に入っていたところが入らなくなる所は循環コースに対して抵抗感が出てくると思いますので、こういう地域の方たちの声を聞きながら検証していただきたいと思います。これを機会に地域の声を聞いていただいて、いい路線にしていただきたいと思います。
事務局	広報の仕方については、我々も重要だと認識しています。特に循環コース及び中央線のサービス水準の向上というのは、今回の再編の目玉と考えております。確かに乗り継ぎ抵抗はあるもの、これが30分に1本走るということで、とにかくこの循環コースのバス停まで来れば30分以内でコース内の目的地に行けるというものです。このことをしっかりとアピールしなければいけないと思っています。地域の皆さんのお声を聞かせていただくことにつきましては、「くるりんばすのこれから検討会」の開催を予定しております。また、パブリックコメントも含めて皆さんの意見を伺った中で最終的な案を検討したいと考えておりますので、そういう機会を活用したいと考えています。
会長	ありがとうございます。その他いかがでしょうか。
事務局	本日お欠席の小塙委員の方からご意見お預かりしていまして、代読させていただきます。 (意見要旨) 1 (1) おりど病院敷地内への乗り入れについて (2) 平針駅への乗り入れについて (3) 東名古屋病院バス停の屋根・ベンチについて 2 バス停付近の縁石の除去について 3 年末年始の運行について 4 大型商業施設への乗り入れについて

発言者	内容(要旨)
会長	小塚委員は所用により来られなかったのですが、ご意見をいただいております。これに対して対応がございましたらお願ひしたいと思います。
事務局	<p>1番目は、それぞれ相手のあるお話しでございます。平針駅の件につきましては、先日名古屋市交通局さんに協議の場を持って頂いたところです。その結果、仮に平針駅にバス停を設けるとなつた場合に解決しなければならない課題が幾つかあることがわかり、今回ご提案させていただいている案ではその課題をすべてクリアするのは難しいところもあります。また、東名古屋病院のバス停の件は今回初めてお聞きしたところなので、まだ協議はさせていただいてないです。</p> <p>2番目の縁石除去については、交通安全上の問題もございますので、道路管理者と協議の上、必要最低限の範囲で可能な限り除去が出来たらと考えています。</p> <p>3番目の年末年始運行につきましては、なかなか事前の検討が難しく、今回の会議の議案としてはお出しできなかつたのですが、次回には、会議にお諮りしたいと考えています。</p> <p>最後の4点目につきましては、大きな絵姿としては、今回お配りした資料の方でも公共交通ネットワークの形成イメージとして、日進駅から東郷町の拠点へ矢印が出ております。今後の拠点形成の進捗状況に合わせた検討を進めただけたらと考えております。</p>
会長	対応をある程度進めていただけるという事ですが、名古屋市交通局さんは何か補足等々ございますか。
委員	事務局のお話にありましたように協議をさせていただいたところでございます。中身については私どもの事情等もご説明し、乗客の皆さん利便性向上のためにはどういった課題があるかという所をお話したところでございます。課題はあろうかと思いますが、今後の話し合いを進めていく中で何とかいい方法が見いだせたらと思っております。
会長	どうもありがとうございます。是非そういった話し合いも今後も進めていただければと思っております。ちなみに東名古屋病院について教えてほしいですが、北側にもバス停があります。平針から本郷へ行くバス停は確かに北側に止まっていると思いますが、南側は星ヶ丘行きでいっぱいかなという気がしております。交通局として北側と南側をどういう風に割り振っているのかお分かりだったら教えていただけませんか。
委員	詳細を把握しておりません。申し訳ございません。
会長	北側は屋根も椅子も何もないで、バス停環境を整えて貰えれば一番いいと思っております。そんなことも含めて検討いただければと思っております。
会長	資料にもありますが、昨年度の調査結果によって多くの方々がそのバス停間を移動していたというデータがあります。再編によりこれが繋がらなくなるというのは利用者の減少に繋がるという事で、基本的にはこの間は繋がるようにバス路線を引いていただいていると思います。ただ去年1年だけのデータだと少し心配

発言者	内容(要旨)
	<p>なので、過去3年分位は見ていただき、今一度検証していただきたいと思います。特に乗り継ぎも含めて過去の移動状況がどのようにこの新しい路線図で支えられるのかというのを検討して下さい。それから交通空白地の図ですが、500mメッシュなので満遍なくという事ではないかもしませんが、基本的には赤色のメッシュには人口が張り付いていると考えていただければいいと思います。残念ながら赤いにも関わらず緑のいわゆるバス停勢圏が入っていないところがいくつか見られます。一方で、その間にバス停を設ければこの空白地をもう少し減らすことが出来るような気がします。そういったところも現地の状況も踏まえながらバス停を置く必要性があるかどうか検討いただきたいと思います。</p> <p>今しばらく皆様方にご意見いただく時間を設けたいと思いますが如何ですか。</p>
事務局	<p>皆さんからいただいたご意見や、実車走行等する中で1つの固まった案を作ります。それをお示しさせていただくのが10月15日ごろ開催を予定しております「これから検討会」という事で、開催まで時間がありますので、もしお気づきの事などがございましたら、是非事務局の方へお願ひします。1ヶ月以内であれば是非いただきたいと思いますので、お寄せいただけたらと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。ちょうど1ヶ月というと9月11日が金曜になりますので、9月11日までにご意見ございましたら事務局までお寄せいただければと思います。各組織の団体の方々にこれをお持ち頂いて、皆さんから意見を是非聞いていただき、その意見を事務局に届けるようにお願いしたいと思います。</p> <p>それでは議題(3)という事で、何かございますか。</p>
事務局	<p>平成25年の10月2日から任期の委員の皆様につきましては、10月1日をもって2年の任期満了ということになります。それまでの間に会議開催がございませんので、本日が現在の任期における最後の会議になります。2年間ありがとうございました。つきましては次期委員の候補となる方を団体の方に改めてご推薦という形でお願いする形になります。別途ご通知させていただきますのでご対応の方よろしくお願いしたと思います。それと同時に公募市民の方につきましても2年間ありがとうございました。広報9月号でも告知いたしますが、9月1日から約2週間の期間、募集の受付をさせていただきます。是非、興味があるという方がありましたら募集があるという事をお伝えいただけるとありがたいと思います。以上でございます。</p>
会長	<p>ありがとうございました。まだ再編の内容が決まらない段階での委員終了ということになりましたが2年間の委員の任期どうも皆さんありがとうございました。今後引き続きの方々もお見えになると思いますし、交代の方々も見えると思いますが、日進の公共交通再編にご協力をまたよろしくお願ひしたいと思います。皆様の方からその他何かございますか。ではこれで全ての予定の議題を終了いたします。おかげさまで無事終了できましたことを感謝申し上げます。それでは進行事務局にお返しいたします。</p>

発言者	内容(要旨)
事務局	長時間にわたりありがとうございました。本日お渡しております資料ですけれどもまだ編成の途中でございます。現在のところはまだ基本的にはバス停がどうとかどのコースということは決まっていない部分もありますので、取り扱いにはご注意をお願いしたいと思います。今後まだ変わるかもしれませんので、そういう事も含めて取り扱っていただきたいと思います。先程も申し上げました通り、次回は10月末ごろに開催を予定していますので、ご通知申し上げます。よろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。
	(閉会 11時00分)